

<お江戸日本橋界隈の歴史と老舗>

健生クラブ木曜会

日本橋は江戸の中央に位置しているので、その名がついたという説がある。

慶長9年(1604年)に5街道(東海、中仙、日光、奥州、甲州)の基点として、橋がかけられた(現在の橋は19代目)。

「日本橋」の文字は15代將軍慶喜の直筆である。

江戸の人口の45%が日本橋に住んでいて人口密度が高く(長屋が多い)経済活動の中心地であった。

北地区ネット



<p>①日本国道元標</p>  <p>五街道の基点の表示</p>	<p>②日本橋魚河岸跡</p>  <p>佃島の漁師が売り出したことに由来 1日に1千両の取引あり (歌舞伎・吉原も同様の取引規模) 関東大震災後に築地に移転</p>	<p>③迷子しらせ石標</p>  <p>盛り場で迷子や尋ね人が多く 安政4年(1857年)に建立。 浅草と湯島天神にもあるので探検を</p>	<p>④一石橋</p>  <p>橋を境に金座(現日銀)と呉服の後藤(五斗)があり、2つ合わせ一石と名付けた。 後藤縫之介と庄三郎</p>	<p>⑤三浦按針跡</p>  <p>室町の三浦按針屋敷跡</p>
<p>⑥日銀</p>  <p>設計は辰野金吾(東京駅も同様) 明治29年(1896年)竣工。 建物上部を軽量化で耐震性アップ</p>	<p>⑦三井本館</p>  <p>耐震構造で明治4年(1929年)竣工 地下2F、地上7F。 同じ建物に2つの支店がある</p>	<p>⑧三越</p>  <p>三井高利が現金安値掛値なしの商法で成り上がる。 越後屋ブランドで三井財閥の祖</p>	<p>⑨福德神社</p>  <p>江戸幕府以前には太田道灌が兜などを奉納し家康や秀忠も参拝した神社。 隣地にある楠木は日光街道や中山道の目標</p>	

訪ね歩き紹介地図



コレド室町 1 での食事処のご案内

2F 「和食」日本橋 墨之栄 「イタリアン」 Che Voglia! 「中華・四川飯店」 Chen Kenichi's China 「スパニッシュ」 ビキニ ピカール
 3F 「フレンチ」 ビストロ石川亭 「タイ料理」 ジャスミン タイ 「和食」 おばんざい 「和食」 米祥 「和食」 菜な 「中華」 孫
 他 7 店舗あります。

コレド室町 2 での食事処案内 (地下のレストラン街をお勧めします) 14 店舗あります。

B1 「中華」 重慶飯店 「イタリアン」 スパゲティそら 「そば」 そば助 「うどん・天丼」 金子半之助 「ラーメン」 むぎとオリーブ
 他 9 店舗あります。こちらの地下街がリーズナブルな価格設定になっているようです。